

川崎市黒川青少年野外活動センターの指定管理について

次のとおり指定管理者制度を継続する。

1 指定管理を行う施設の名称及び所在地

川崎市黒川青少年野外活動センター

川崎市麻生区黒川 3 1 3 - 9

2 次期指定管理期間

平成 2 6 年 4 月 1 日から平成 3 1 年 3 月 3 1 日まで 5 年間

3 指定管理者の応募方法

公募

議案第27号 参考資料

平成25年7月24日 民間活用推進委員会要旨

指定管理者制度の更新施設概要

| | | | (局名) 市民・子ども局子ども本部 |
|---------------|---|--------|-------------------|
| 施設名 | 川崎市黒川青少年野外活動センター | 指定管理者名 | 特定非営利活動法人国際自然大学校 |
| 設置目的 | 野外活動による体験を通して、青少年の自主性及び協調性をはぐくみ、もってその心身の健やかな発達に寄与する事を目的とする。 | | |
| 施設概要 | 所在地) 川崎市麻生区黒川 313-9 開設日) 平成3年8月1日 施設用途) 青少年教育施設 構造規模) 鉄筋コンクリート造 地上2階 屋上展望台 延床面積) 998.67㎡ 敷地面積) 16,120.79㎡ | | |
| 1 現指定管理期間 | 平成21年4月1日 ~ 平成26年3月31日 | | |
| ① サービスの向上 | <p>【事業実績】 (利用者数/団体数) 平成17年度:15,136人 / 333団体(指定管理者制度導入以前) 平成18年度 ~ 20年度平均:21,144人 / 524団体(第1期指定管理期間) 平成21年度:26,204人 / 689団体 平成22年度:25,926人 / 696団体 平成23年度:26,779人 / 700団体 平成24年度:28,882人 / 781団体 (平成21年度 ~ 24年度平均:26,948人 / 717団体)</p> <p>【評価】 制度導入以前並びに第1期指定管理期間と比して、利用者数・利用団体数が大幅に増加した。ブログを毎日更新する事で、施設に馴染みの無い市民でも興味を持ちやすい環境を整えている事、行政機関と連携したプログラムを実践している事、利用者のみならずボランティアスタッフにもアンケート・ヒアリングを行い事業の質向上に努めた事など、様々な取組の実施が、実を結んでいる。</p> | | |
| ② 経費 | 経費については、指定管理者制度導入前(平成17年度)は年25,304千円であったが、導入後は年24,000千円(指定管理料)であることから、年間1,304千円、指定管理期間(5年)全体では、6,520千円の経費節減効果が認められた。 | | |
| ③ 施設の安全性 | <p>【安全・安心に関する取組】 危機管理マニュアル(平成18年以降、毎年改定。最終改定は平成24年7月) 保守点検チェックリスト(平成22年作成後、毎年改定。最終改定は平成25年4月) ノロウイルス対応マニュアル(平成18年12月作成) メディックファーストエイド[心肺蘇生、AED]全職員受講(平成22年、平成24年)</p> <p>【事故発生件数】(擦傷等の軽微なもの以外) 平成21年度:0件 平成22年度:0件 平成23年度:1件(50代男性が足をひねり骨折) 平成24年度:0件</p> <p>【評価】 仕様書等に定める業務を確実に遂行し、安全・安心への配慮が十分に行われ、問題はなかった。また、事故等もほとんどなく、唯一の事故も適切に対応した。</p> | | |
| ④ 成果(更新理由) | 指定管理者制度の導入により、直営時を大幅に超えるサービスの提供が実現し、経費縮減効果も認められた。また、仕様書等で求めたボランティア及び指導者の養成といった事業展開も確保できた。 今後についても、充実した事業展開を図りながら、財政負担を軽減しつつ安定した管理運営を行うていくためには、引き続き指定管理者による管理運営を行うことが望ましい。 | | |
| 2 次期指定期間と応募方法 | 平成26年4月1日から平成31年3月31日まで 5年間 公募 | | |
| 3 スケジュール | 8・9月:公募 9・10月:選定 12月議会:指定議案議決 | | |

申込方法

●受付期間

| | 川崎市内 | | 川崎市外 | |
|-------|------|------|------|------|
| | 日帰り | 宿泊 | 日帰り | 宿泊 |
| 青少年団体 | 2ヶ月前 | 3ヶ月前 | 1ヶ月前 | 2ヶ月前 |
| 青少年以外 | 2ヶ月前 | 2ヶ月前 | 1ヶ月前 | 1ヶ月前 |

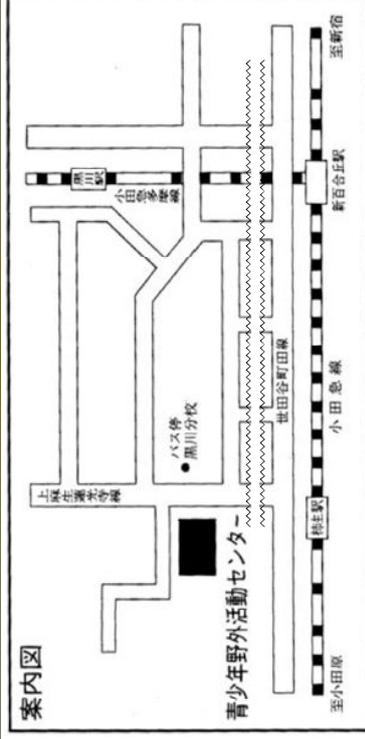
●利用料金

無料

●お申込み

- ・上記は受付開始時期です。ご利用日の3日前まで受付いたします
- ・お電話で、利用したい日の施設の空き状況をお問い合わせください
- ・電話では仮予約のみとなります。仮予約の後、利用申請書を当センターに直接お越しいただき記入し、提出してください
- (電話での仮予約の有効期限は利用の1ヶ月前です)
- *初めてご利用の団体は予約前に1度下見にお越しください
- *車利用の場合は各団体3台までご利用可能です

周辺地図



※小田急多摩線黒川駅より徒歩3分。植生駅からはバス利用になります。

お申し込み・お問い合わせは

川崎市 黒川青少年野外活動センター

TEL 044-986-2511 FAX 044-986-2522

〒215-0035 神奈川県川崎市麻生区黒川313-9

http://kurokawa-yagai.com/ E-mail: kurokawa@nots.gr.jp

川崎市



黒川青少年 野外活動センター

川崎市内唯一の野外活動施設
宿泊施設/キャンプ場・案内



黒川青少年野外活動センターは、川崎市北西部の丘陵地（標高110m）に

位置し、四季折々の自然に恵まれた施設です。

この自然の中で、青少年が様々な野外活動や集団生活による体験を通じて

自主性や協調性を育み、豊かな感性と健全な心身、想像力などを

養って欲しいと願って作られました。

施設案内

2006年5月 作成

宿泊室

宿泊定員76名。
部屋8部屋
(15畳6部屋)
(7.5畳2部屋)
寝具は毛布+寝袋です。

写真は15畳タイプの宿泊室



シャワー室

男女別各3個。お風呂はありません
宿泊の方のみ利用可能。



グラウンド

グラウンドでは軽スポーツ
やキャンプファイヤーが
楽しめます。



グラウンド

ドングリ山

ドングリ山は雑木林や竹林
があります。散策や山
すべりが楽しめます。



ドングリ山

集会室

長机や椅子を並べて80名の利用が可能です。
レクリエーションや食事をするスペースとして
も有効な場所です。



工作室

工作台2台。各種作業を楽しんでください。
床の部分には囲炉裏があります。

※集会室と工作室のみ室内で飲食ができます。



厨房

2口ガス台5台。流し2カ所。水道蛇口6個。
給湯器2台を備えた厨房で料理が楽しめます。



野外炊事場

かまどと水道が9カ所屋根の下にあります。
雨でも野外炊事を楽しむ事ができます。



プログラムの例

● アウトドアクッキング

「流しソーメン」「ドラム缶ピザ」「竹ご飯」「スモーク料理」「お餅つき」「カレーライス」「パーベキュー」「100人用の火鍋料理」などの野外料理が楽しめます。

● 黒川周辺ハイキング

「雑木林の尾根道コース (3,2km)」「里山田園風景コース (4.7km)」のハイキング地図を用意しております。

● 自然満喫ウォークラリー

コマ地図を解説しながら、黒川の自然に触れる「ウォークラリー」が楽しめます。
ウォークラリー地図を用意しております。

● 里山体験プログラム

「炭焼き」「野菜収穫」「雑草の植菌」「落ち葉プール」「うどん、そば作り」「しめ縄」など、里山に伝わる知恵や工夫を体験を通して学ぶことができます。

● クラフト

「竹細工(筥、箸、コップ、弓矢等)」「焼き板」「ウッドキーホルダー」「ドングリクラフト」など自然の物を利用して自分だけのオリジナル作品を作ることができます。

● 各種主催事業

「サマーキャンプ」「初めてのお泊まりキャンプ」「親子体験教室」「ドングリ山整備」「黒川のお餅つき」「プロジェクトワイルド講習会」や「プロジェクトアドベンチャー講習会」などの事業を取り揃えております。

※平成18年4月に、市の指定管理者制度により、NPO法人国際自然中学校に運営が委託されました。今後とも以前と同様にご利用いただけます。さらに、楽しいイベントを用意しております。

NPO法人国際自然中学校
URL: <http://www.notsu.gr.jp>